



令和7年度
12月号

学校だより

小野市立中番小学校
校訓【輝け 未来へ 中番校】



教育目標『地球的視野に立ち 志高く しなやかに 逞しく 未来を生き抜く児童の育成』
—— ウェルビーイングな中番小学校 ——



いよいよ師走 残すところあと1か月



いよいよ今年も残すところあと1か月となりました。12月は、一人一人が次の学期へ向けて心の準備を整える大切な時期でもあります。ご家庭でも、お子様の頑張りを認め、励ましの声をかけていただければと思います。何かと慌ただしくなる“師走”ですが、この一年を振り返りながら、子どもたちが元気に締めくくれるよう、学校としても丁寧に見守っていきます。今月もどうぞよろしくお願いいたします。



中番フェスティバルを終えて



中番フェスティバルを終え、体育館いっぱいに広がった子どもたちの歌声と演奏と笑顔が今も心に響いています。「一音は一生」といわれるように、ひとつひとつの音には、その子の思いと努力が込められていました。仲間と声を重ね、息を合わせ、心を通わせながら作り上げた音楽には、言葉を越えた力がありました。本番の舞台で輝く子どもたちの姿は、聴く人の心を動かし、会場を温かな感動で包みました。

中番フェスティバル、音楽会の教育的意義は多岐にわたります。目標に向けて練習を重ね、達成する経験は「自信」となり、次の挑戦への「意欲」につながります。努力を積み重ねる中で、他者の頑張りを理解する「共感」や「洞察」も育まれます。合唱や合奏では、心を合わせて表現することで「協調」や「我慢」を学び、協働の大切さを実感します。

このような体験は、本校がめざす「志高く しなやかに 逞しく 未来を生き抜く児童」の育成につながる大切な教育活動です。今後とも、子どもたちの未来を支える力を育む機会として大切にしていきます。

多くの地域や保護者の皆様にご参観いただき、温かい拍手と励ましをありがとうございました。皆様のまなざしが、子どもたちの大きな支えとなり、舞台での堂々とした姿につながりました。今後とも、子どもたちの成長を共に見守っていただければ幸いです。



高まる迫力の響き



低学年 元気いっぱい合奏



中学年 力を合わせた音色



高学年 心ひとつに奏でて

第2回学校運営協議会



11月15日、第2回学校運営協議会を開催いたしました。今回は、中番っ子に育てたい力と、地域とともに進める学校づくりを中心に協議を行いました。行事参観や日頃の児童の様子については、あいさつの良さや学年間のつながりなど多くの評価をいただきました。一方で、小規模校ならではの「優しさ」が、中学校での適応に影響するのではないかとのご意見もあり、今後の指導上の課題として共有しました。

また、下東条小学校との交流の必要性についても意見交換を行い、小小連携や縦割り班活動で得られた成果を踏まえ、今後は全校的な交流の可能性を検討していくこととしました。地域との連携では、登下校の見守りや読み聞かせ、太鼓指導、水やりボランティアなど多方面からの支援に改めて感謝を述べるとともに、地域行事への児童の参加状況について情報共有を行いました。地域の大人が子どもたちと関わる機会を広げ、児童自身の地域貢献の場をより充実させていく必要性も確認されました。

加えて、熊の目撃情報についても協議し、学校として情報発動時の対応や地域との連携を報告しました。誤認情報の訂正を含め、正確な情報を児童に伝える体制づくりと、不審者対応と合わせた安全対策の検討を進めていくこととしました。今後とも地域の皆様とともに、安心・安全で豊かな学校づくりを進めてまいります。



個人懇談をお願いします



12月8日から個人懇談が始まります。お忙しい中、日程調整にご協力いただきありがとうございました。懇談会は、保護者の皆様と直接お話できる貴重な場です。学校と家庭での様子を共有しながら、一人一人の成長をともに支えていきたいと考えています。



マラソン大会がんばります！



明日29日はマラソン大会です。10日から続けてきた「おはようマラソン」で、一人一人が自分の限界に挑戦してきました。本番では「己に勝つ」気持ちで最後まで走り抜いてほしいと思います。保護者の皆様、温かい声援で子どもたちの頑張りを後押ししてください。